

社会体育振興上 1 日行事のみでなく継続的な行事としてスポーツ教室開設はぜひ必要であるので、その趣旨徹底の意味において本講習会を開催した。

5 教育キャンプ村の開設

(1) 期日 昭和38年7月21日～8月5日

(2) 場所 耶麻郡猪苗代町天神浜

(3) 参加者 中学生以上の生徒、一般青少年 1,500名

猪苗代湖畔、天神浜は絶好のキャンプ地であり、好天に恵まれて有意義に実施することができたが、水の便が悪いのは今後大きな課題である。

6 登山指導者講習会

(1) 期日 昭和37年8月7日～8日

(2) 場所 吾妻山 鬼平

(3) 参加者 体育指導委員、一般体育指導者 32名

(4) 内容 ①初心者の基礎技術について

②山岳の気候について

好天に恵まれ、3日間、鬼平にてテントをはりキャンピングの実習をかねながらなごやかな雰囲気のうち基礎技術について研究した。なお、今後はキャンプ講習は別に開催してもらいたい旨、受講者より希望があった。

7 ユースホステル指導者講習会

(1) 期日 昭和37年9月13日～15日

(2) 場所 五色ロッヂ、横向磐梯荘

(3) 内容 ①内容はホステリング、特にホステラーのマナーについて

②宿舎内の夜のミーティング

3日間を通じホステルを使用しての研修会であったので有効であった。特にペアレントの体験談は受講性に今後ホステリングをする際に大いに参考になるような内容であった。

特に印象に残るのは夜のミーティング。第2日目の各班にわかつてのハイキング登山は講習会の楽しい思い出の一つとなったことと思う。参加者 31名

8 レクリエーション指導者講習会

兼体育指導委員研修会

(1) 期日 昭和37年11月9～11日

(2) 場所 飯坂婦人会館

(3) 主催 文部省、福島県教育委員会

(4) 参加者 体育指導委員、一般体育指導者 55名

(5) 内容

これは東北、北海道レクリエーション指導者講習会が本県にもたれることになった。体育指導委員もこの機会に参加し、研修をすることは有意義であるので、研修会を同時に実施したわけである。講義内容は新しい角度か

らみたレクリエーションについて、この道の一流の方が講師であったので好評であった。

9 「スポーツの日」の行事開催

(1) 期日 昭和37年10月6日

(2) 場所 中央会場 郡山市、平市、飯野町、原町市若松市

(3) 内容 フォークダンス大会、歩こう会、サイクリング大会、体育祭

上記の4会場を共催として実施したが、その他の市町村もスポーツの日にふさわしい行事をもったわけである。しかし、農繁期のため後日開催を余儀なくされた会場もあった。

10 青少年スポーツ活動指導者講習会

(1) 体操審判講習会

① 期日 昭和37年12月2日

② 会場 郡山市立郡山第3中学校

③ 参加者 体育指導者 100名

これは内容が学校体育にかたよったため受講者はほとんど教員であった。今後は一般大衆の必要としている徒手体操の取扱い方について講習会をもちたい。受講者の8割は公認審判証を与えられた。

(2) スキー実技講習会

① 期日 昭和38年1月10日～12日

② 場所 沼尻スキー場

③ 参加者 一般体育指導者 40名

④ 内容 スキーの実技と理論

積雪も適度にあり、その他の条件にも恵まれ、3日間の講習会は実に有意義であった。初心者を特に対象にしたが、次回よりは経験者の班も設けるよう希望も出た。

11 青少年スポーツリーダー講習会

(1) 期日 昭和37年7月22日～7月25日

(2) 会場 郡山（県南）、若松（会津）、福島（県北）平（石城）、中村（相双）

(3) 参加者 中学生スポーツリーダー、一般青少年スポーツリーダー、600名

(4) 内容 各種スポーツ講義、実技

各会場とも県大会を前に選手強化といった姿で開催されたが、今後は野外活動のリーダーも養成するようにしたい。

12 社会体育研究会の開催

(1) 期日および会場

県北 3月11日 二本松公民館

県南 3月1日 矢吹町体育館

浜通り 2月26日 原町市公民館